

創造的で心豊かなひとづくり

将来の伊万里市を担う人材を育成するため、地域貢献を志し地域づくり活動の企画立案や実践に取り組む若者を伊万里未来プランナーとして養成します。

市民図書館の資料の充実に努めるとともに、開館から21年が経過し老朽化が進む設備を改修するなど、図書館サービスの向上を図ります。

小中一貫校南波多校の教育効果を高めるため、校舎を小学校敷地に増築するとともに、平成31年度からの伊万里中学校の新校舎建設に向けた基本設計を行います。また、心や体に不安を抱える児童生徒を学校内においてサポートする支援員を大幅に増員します。

国見台陸上競技場の第3種公認を更新するため、フィールドの改修工事や投てきサークルなどの整備を行います。

県内外から多数のランナーが参加するハーフマラソン大会では、スポーツツーリズムの観点から本市の観光PRに努め、さらなる交流人口の拡大につなげます。

市民会館大ホールの吊天井の落下防止対策工事や市民センターの空調設備の更新などに取り組みます。



全国から多くの人々が参加した伊万里ハーフマラソン大会

●伊万里未来プランナー養成事業

28万円

地域貢献を志す若者の企画立案と実践をサポートし、人・情報・地域をつなぐ人材を養成するため、ファシリテーター養成研修会などを開催します。

財源 繰入金20万円 市8万円

●図書館改修事業【新】

4736万円

老朽化が進んでいる市民図書館の外壁やホール用プロジェクト、トイレなどを改修します。

財源 県4600万円 繰入金130万円 市6万円

▼市民図書館

●家読推進事業（伊万里うちどく推進ネットワーク運営業務委託）【新】

97万円

家読うちどくについての理解を促進するため、家読講演会を開催するとともに、『図書館を使った調べる学習』地域コンクールを開催します。また、市全体に家読を広げるため、ネットワーク活動を展開します。

財源 繰入金90万円 市7万円

▼市民図書館

●放課後子ども教室開催事業

59万円

子どもたちの社会性や自主性など

を育てるため、安全・安心な子ども活動拠点（居場所）を設け、地域の大人の参画を得て、子どもたちに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの機会を提供します。

財源 県39万円 市20万円

▼生涯学習課

●青少年相談事業

175万円

いじめ・不登校・非行など青少年の問題行動の増加に対応するため、子どもや家庭がかかえる悩みなどを相談し早期解決につなげる体制・環境を確立します。

財源 市175万円

▼生涯学習課

●小・中学校パソコン管理事業

7173万円

ICT利活用環境の充実に努めるため、校務用パソコンを更新するとともに、学習用タブレットパソコンの導入などを行います。

財源 繰入金1210万円 市5963万円

▼学校教育課

●小中一貫校整備事業

2億6482万円

小中一貫校南波多校の教育効果を高めるため、既存の小学校校舎の改修と増築を行います。

財源 国2890万円 市債2億210万円 市3382万円

▼教育総務課

● 中学校建設事業【新】 3203万円

伊万里中学校を改築するため、基本設計などを行います。

財源 繰入金3200万円 市3万円
▼教育総務課

● スクールカウンセラー配置事業 299万円

いじめや不登校など、子どもや保護者が抱える悩みについてカウンセリングを行うため、教育相談の専門的な知識や経験を持つスクールカウンセラーを小学校に配置します。

財源 県100万円 市199万円
▼学校教育課

● 特別支援児童生徒サポート事業 4684万円

小・中学校において、学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由などの児童・生徒に対し、学習・生活支援を行うため、支援員を配置します。

財源 市4684万円
▼学校教育課

● 国見台体育施設改修事業【新】 7788万円

国見台陸上競技場が第3種公認の更新時期を迎えるため、認定に必要なインフィールドの改修工事や、備品の整備などを行います。

財源 市債4370万円 繰入金3400万円 市18万円
▼体育保健課

● ウオーキング大会開催事業 30万円

市民の健康づくりを推進するとともに、全国のウォーキングファンへ参加を呼びかけることにより、伊万里を広くPRし、スポーツ交流人口の拡大を図るため、『魅力あふれる夢のまち伊万里ウォーク』を開催します。

財源 繰入金30万円
▼体育保健課

● 県民体育大会出場支援事業 102万円

毎年10月に開催される県民体育大会に出場する選手の強化を図るため、要する費用の一部を補助します。

財源 市102万円
▼体育保健課

● スポーツ合宿誘致事業 262万円

経済効果やまちの活性化を図るとともに、市民との合同練習などにより競技力の向上を図るため、大学や高校など学生のスポーツ合宿を誘致し、合宿に要する費用の一部を助成します。

財源 繰入金260万円 市2万円
▼体育保健課

● ハーフマラソン大会開催事業 200万円

競技力の向上を図るとともに、全国のランナーに伊万里市に来てもらうことでスポーツ交流人口の拡大を図るため、日本陸上競技連盟公認コースでのハーフマラソン大会を開催し

ます。
財源 繰入金200万円
▼体育保健課

● 市民センター自主事業【新】 187万円

22年ぶりに本市で開催されるNHK番組『のど自慢』の公開放送のため、放送に必要な仮設舞台の設置などを行います。

財源 繰入金180万円 市7万円
▼市民センター

● 市民センター改修事業 5916万円

平成4年の施設建設から24年が経過し、設備に不具合が生じてきているため、市民センターふれあいプラザの空調設備を改修します。

財源 繰入金1480万円 市債4430万円 市6万円
▼市民センター

● 市民会館改修事業 2922万円

市民会館ホール棟の耐震対策を行うため、客席天井の改修工事を行います。

財源 県1108万円 繰入金450万円 市債1360万円 市4万円
▼市民センター

● 史跡大川内鍋島窯跡学術調査事業 218万円

平成25年度に策定した国史跡の大川内鍋島窯跡の整備計画に基づき、今

後の整備事業の資料とするため、発掘調査を行います。

財源 国109万円 繰入金100万円 市9万円
▼生涯学習課

● 大連市友好交流促進事業（大連市友好交流30周年記念事業【新】） 929万円

中国大連市との友好交流30周年を記念し、友好を深めるため、市民訪問団の派遣のほか、両市のマラソン大会へのランナーの派遣や招へいなどを行います。

財源 繰入金920万円 市9万円
▼国際戦略室



↑ 友好交流 30 周年記念のオリジナルフレーム切手



↑ 肖像 盛峰大連市長から大連市名誉市民称号を授与された塚部芳和市長（左）